

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

事業所名	メイプル造賀工場
住所	滋賀県草津市笠山八丁目5番149号
電話番号	077-561-6910

事業所番号	2510600220
管理者名	古牧 隆典
対象年度	令和3年度

注
●前年度において、雇用契約を締結していた利用者の労働時間の合計数を当該利用者の合計数で除して算出した事業所における1日当たりの平均労働時間数によって8段階の評価。
●令和3年度の報酬の取扱いとして、「平成30年度」「令和元年度」「令和2年度」いずれかの実績で評価。
●計算方法の詳細は、別紙36「労働時間計算」

(I) 労働時間	
①1日の平均労働時間が7時間以上	○
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満	
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満	
⑧1日の平均労働時間が2時間未満	
①:80点 ②:70点 ③:55点 ④:45点 ⑤:40点 ⑥:30点 ⑦:20点 ⑧:5点	80点

(IV) 支援力向上(※)	
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 参加した職員が1人以上半数未満であった	○
参加した職員が半数以上であった	
◎ ②研修、学会等又は学会誌等において発表 1回の場合	
2回以上の場合	○
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ いずれか一方のみの取組を行っている	○
いずれの取組も行っている	
◎ ④販路拡大の商談会等への参加 1回の場合	
2回以上の場合	○
◎ ⑤職員の人事評価制度 人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	
◎ ⑥ピアサポーターの配置 ピアサポーターを職員として配置している	
◎ ⑦第三者評価 過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。	
◎ ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等 都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるもの認証を受けている	
小計(注2)	4点

注
●令和3年度の報酬の取扱いとして、前年度を「令和元年度」に置き換えた実績で評価することを可(その場合、前々年度は「平成30年度」を用いる。)とする。

注
●令和3年度の報酬の取扱いにおいては「令和2年度」の実績で評価。

注
●令和3年度の報酬の取扱いにおいては「令和2年度」の実績で評価。

(II) 生産活動	
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者へ支払う資金の総額以上	○
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者へ支払う資金の総額以上	
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者へ支払う資金の総額以上	
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者へ支払う資金の総額以上	
①:40点 ②:25点 ③:20点 ④:5点	40点

小計(注2)	4点
--------	----

(III) 多様な働き方(※)	
◎ ①免許・資格取得、特定受給期間に届する制度 就業規則等で定めている	○
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
◎ ②利用者を職員として雇用する制度 就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
◎ ③在宅勤務に係る労働条件及び福祉規律 就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
◎ ④フレックスタイム制に係る労働条件 就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件 就業規則等で定めている	○
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
◎ ⑥待機出勤制度に係る労働条件 就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
◎ ⑦有給休暇の付与率又は計画的付与制度 就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
◎ ⑧価値体験等の取組に関する事項 就業規則等で定めている	○
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
小計(注1)	3点

小計(注2)	4点
--------	----

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(V) 地域連携活動	
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	0点
1事例以上ある場合:10点	

注
●令和3年度の報酬の取扱いにおいては「令和2年度」の実績で評価。
●評価要素
・地元企業と連携した高付加価値の商品開発や販売の取組の有無
・施設外就労による地域での働く場の確保等地域と連携した事業や取組

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	80
生産活動	5点	20点	25点	40点	40点				40
多様な働き方	0点	15点	25点	35点					15
支援力向上	0点	15点	25点	35点					15
地域連携活動	0点			10点					0

合計	
150	点 / 200点

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点